

令和2年度 学校評価保護者アンケート まとめ

保護者の皆様には、日頃より栗原中学校の教育にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。ご協力ありがとうございます。

今年度は、4月よりコロナ感染症対策のため休校になり、6月になってようやく分散登校になり、本格的に学校が再開したのは7月でした。様々な行事が今までどおりに行われないこと、感染症対策をしながらの授業・学校行事に対して保護者の皆様も不安が多々あったことと思います。その中でのご協力誠にありがとうございました。

また、今年度は本校の教育につきまして学校メールを利用した WEB での回答を実施いたしました。

アンケート項目 17項目

回答は4段階で選択

「肯定群」よくあてはまる・まあまああてはまる

「否定群」あまりあてはまらない・まったくあてはまらない

回答結果は、昨年度と比較して、肯定的な割合は大きく変わりませんでした。

①令和2年度の成果（良かった点）

・「学校は、あいさつの励行や時間・服装のけじめ等、生徒の基本生活習慣の育成をめざした指導を適切に行っている。」は肯定群は95.3%で前年度より4.3%増加しています。コロナ禍でみなマスクはしていますが、その中でも栗中の伝統としてのあいさつはしっかりと継続して行えています。服装についても、保護者の皆様の協力をいただいている結果だと考えます。

・「学校は、HP、学校たよりや学年・学級だより等を活用して生徒や教育活動の様子を知らせるように努めている。」は肯定群は96.3%で昨年度より4.3%の増加でした。特に今年度は授業公開も一度もなく、1年生の保護者の皆様にはお子様の授業での様子等見学していただく機会がありませんでした。その中で学校ホームページや様々な便り等で、少しでも学校の中の様子を知っていただこうと努力いたしました。

・「学校は、保護者の子どもについての連絡や相談に対して、適切に対応している。」は肯定群が90.6%で4.6%の増加でした。思春期課題ともいえる不安を抱えている内面がうかがえる子どもたちも多い中、やはり保護者の皆様と学校とが手をとって進めていかないとまよくいきません。今後もしっかりとご家庭と連携をとりながら、子どもたちのために丁寧に対応してまいります。

②令和2年度の課題（次年度へ向けて）

・「学校は、保護者の意見等を聞く機会（保護者会・懇談会等）を設け、その意見等を教育活動に反映させるように努めている。」は昨年度の肯定群88パーセントから4ポイント下がりました。

・「学校は保護者に対し協力を呼びかけ、その力を教育活動に生かすように努めている」は肯定群は83.5%で4%の減少でした。

・「学校は、生徒が感謝や思いやりの心を身につけ、良好な人間関係を築くための指導を適切に行っている。」

・「学校は、生徒との積極的な対話を図り、信頼関係を築くために努力している」

この2つの項目が昨年度より2%下がりました。大きな落ち込みではありませんが、さらに子どもたちに寄り添いながら、しっかりと子どもたちの声に耳を傾け教育活動を行ってまいりますのでよろしく願いいたします。

来年度も教職員一同チーム栗原として、栗原中学校の教育を推進してまいります。ご理解・ご協力をお願いいたします。